

目指す学校像	建学の精神「人間是宝」の理想を掲げ、校訓「今日学べ」を推進し、生徒一人一人の内在する可能性を開発するため、多様な社会に貢献できる人材を育成する。
--------	--

重点目標	1 学習指導（学力の向上とアクティブラーニングの推進）
	2 生徒指導（担任による日常指導の徹底）
	3 特別活動（学校行事・部活動）

＊重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目（年度達成目標を意味する。）は複数設定可。

＊番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に応じた「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

評価	A	高評価
	B	良 好
	C	概ね良好
	D	要努力

学校関係者	16名
教職員	14名

学 校 自 己 評 価							
年 度 目 標					年 度 評 価 （3月）		
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策
1	●アクティブラーニング型授業の一層の推進と充実 ●文武両立の進学校を目指し、日本の人材インフラ育成のための学習指導を充実させる	●アクティブラーニングの推進 ●教員の指導力の向上 ●家庭学習の充実 ●基礎学力の向上	●アクティブラーニング研修 ●0時限、放課後演習 ●特別指導（通年・夏期） ●スタディサプリ ●PDCA手帳の活用（学習時間の可視化） ●iPadの活用	●国公立大学・難関大学合格数 ●センター試験受験率	●アクティブラーニング研究推進のため、教員間の授業見学を実施した。 ●国公立・大学校の合格者は48名、難関大学合格者は58名であり、看護・保健系は64名の合格であった。	B	●教員のさらなる指導力向上を目指す。 ●アクティブラーニングさらなる充実を図る。 ●ICT教育への取り組みを推進する。 ●学習量のみならず、方法論など具体的な指導が必要である。
2	●正しい生活習慣を身につけることにより、高校生としての自覚を持たせる ●基本的生活習慣やマナーについて徹底指導し、社会に有為な人材を育成する	●積極的な面談の実施 ●きめ細やかな生徒指導 ●いじめの早期発見、早期解決	●面談による生徒理解 ●生徒の生活習慣の把握 ●悩み事の早期発見 ●学年と生徒指導部との連携、情報共有 ●問題行動の事前防止	●積極的な面談の実施 ●アンケート等による早期発見、解決 ●生徒の個別状況の把握	●生徒との面談を実施。学習・生活面の状況を把握した。 ●担任とのコミュニケーションを意識させ、悩みの早期発見を図った。 ●家庭と情報を共有し、適切な指導を行った。	B	●問題行動への予防や初期対応等を組織的に対応することができた。 ●職員全員で対応し、各部署での連携を密に行う必要がある。 ●SNSリテラシー教育の充実を図るべきである。
3	●スポーツ文化活動を通して、人間教育をより一層推進する ●関東大会、全国大会に出場させている	●関東大会、全国大会、国際大会出場 ●部活動加入率	●強化指定部活動の充実	●関東大会、全国大会、国際大会出場部活動数とその成績	●委員会やボランティア活動など、生徒が活発に取り組んでいた。 ●生徒の良好なモチベーションの維持と、その向上に努めている。	B	●コロナ禍の中ではあったが、その中で出来る限りの活動を行えるよう考えねばならない。 ●道徳講話や多くの講話の機会を増やしてほしい。

学 校 関 係 者 評 価
実施日 令和3年5月8日
学校関係者からの意見・要望・評価等
●大学進学状況を見ても、学力が向上していることが感じられる。また、生徒個々の能力を引き出していたいた。●オンラインでの授業により、学習を継続することができ、良かった。
●コロナ禍の中、面談等積極的に行われている。 ●生徒の机ごとのアクリル板の設置、毎日の消毒作業など、新型コロナウイルス感染症対策を講じていただいていることに感謝します。
●新型コロナウイルスの影響で様々な行事が中止となり、保護者参加ができず、残念だ。 ●コロナ禍の中、最大限の注意を払いながら、生徒たちのために高いレベルでの指導を行っていただいている。